

学校法人エイシンカレッジ
日本ビジネス公務員専門学校
令和6年度事業報告書

1. 基本方針

自ら学び続ける意欲を持ち、行動力のある学生を育てる。

地域社会の未来を担う専門分野の人材を育成する

(1) 教育指導

- あいさつや返事など、基本的な生活習慣・マナーを身につけた学生を育成する。
- ビジネスパーソンに求められるコミュニケーション能力を持つ学生を育てる。

(2) 就職指導

- 就職希望者(求職票提出者)の希望する職種への100%就職を目指す。

(3) 業務遂行上のルールの徹底

- 業務効率の向上と情報共有の促進を図る
- 行事・業務後の振り返りと改善
- 働きやすい職場環境の整備

2. 学校の概要

(1) 学校の課程・学科・定員及び取得可能資格

日本ビジネス公務員専門学校新潟県長岡市殿町1丁目1番1号

課程	学科(年制)定員	取得可能資格
商業実務 専門課程	公務員総合科(2年制) 定員20名	
	公務員科(1年制) 定員10名	
	医療ビジネス総合科(2年制) ※旧名称医療秘書科(2年制)定員20名	● 医療事務管理士(医科・歯科) ● 診療報酬請求事務 ● ドクターズブランク
	医療ビジネス科(2年制) ※2年生のみ在学 定員10名	● 医療事務管理士(医科・歯科) ● 診療報酬請求事務 ● 日商簿記検定
	総合ビジネス科(2年制) 定員20名	● 日商簿記検定 ● 秘書検定 ● MOS試験

工業専門課程	情報システム科（2 年制） 定員 20 名	● 基本情報技術者試験 ● ホームページ作成検定 ● AWS 認定資格
	ゲーム・CG クリエイター科（2 年制） 定員 20 名	● 基本情報技術者試験 ● CG クリエイター検定エキスパート ● Web デザイナー検定

3. 主な事業報告

（1）教育活動

- ・各学科のカリキュラムは各学科独自の教育方針に基づき、目標を達成することが可能なレベルで運営することができた。
- ・関連業界と連携した授業を実施できた、さらなる発展につなげたい。
- ・検定対策授業を設けて学生の資格取得を支援することができた。また、公務員試験の合格率向上のためカリキュラムの見直しが図れた。
- ・教育課程編成委員会によって外部関係者による提言をカリキュラムに反映できた。

（2）学生支援

- ・通学や学習習慣に課題を抱える学生への対応が課題となった。授業時間の見直しや学生一人ひとりのニーズに合わせた支援が必要不可欠である。
- ・面談や連絡などにより保護者と積極的に情報共有でき、資格取得や希望職種への就職につなげることができた。
- ・学費納入に関して分納制度、高等教育の修学支援新制度、日本学生支援機構など多様な制度と相談体制が整っており、個別支援がおこなわれた。

（3）その他

- ・学園祭や研修旅行などの学校行事がコロナ前に戻った。学生の思い出に残る充実した時間を残せるように取り組めた。
- ・地震を想定した防災訓練を実施できた。